



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月11日

上場会社名 株式会社 J P M C 上場取引所 東
 コード番号 3276 URL <https://www.jpmc.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 グループCEO (氏名) 武藤 英明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 グループCFO (氏名) 屋宮 貴之 TEL 03-6268-5225
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	14,947	3.3	832	16.3	841	17.1	575	11.7
2025年12月期第1四半期	14,465	0.3	716	34.6	719	34.9	514	46.5

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 575百万円 (11.7%) 2025年12月期第1四半期 514百万円 (46.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	34.42	—
2025年12月期第1四半期	30.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	17,116	9,312	54.4
2025年12月期	17,434	9,255	53.1

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 9,312百万円 2025年12月期 9,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	29.00	—	31.00	60.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	32.00	—	32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,200	△0.1	1,400	△3.0	1,405	△2.8	950	△1.7	56.50
通期	59,500	1.7	2,900	10.0	2,910	10.0	1,980	10.0	118.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社 (社名) 一、除外 1社 (社名) 株式会社リークスプロパティ
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	17,725,600株	2025年12月期	17,725,600株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	1,023,530株	2025年12月期	1,016,711株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	16,705,938株	2025年12月期 1 Q	17,122,971株

(注) 当社は「株式給付信託 (J-ESOP)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託 (J-ESOP)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資の持ち直し等を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商政策の影響や物価動向、期末に顕在化した中東情勢の緊迫化に伴う金融市場の変動など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループは、パーパスである「住む論理の追求」のもと、賃貸住宅（マンション・アパート）の経営代行業業の持続的な成長とさらなる企業価値向上に向けて、運用戸数の拡大とグループ一体となった収益性強化を基本戦略として事業に取り組みました。

ストックである運用戸数は108,337戸と、前期末比で415戸の純増となりました。ストックを活用した収益性強化に向けて、プロパティマネジメントの管理精度向上に加えて、賃貸経営代行とリフォームを組み合わせた「スーパーリユース」、PM付帯事業である滞納保証・家財保険などのクロスセルの推進により、1戸当たりの収益性の向上に取り組みました。また、経営基盤の強化を目的として人的資本への投資を引き続き行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高14,947百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益832百万円（同16.3%増）、経常利益841百万円（同17.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益575百万円（同11.7%増）となりました。

売上区分別の状況は、次のとおりであります。

(プロパティマネジメント収入)

パートナーや金融機関との連携を強化し運用戸数の獲得に取り組みました。また、プロパティマネジメントの管理精度向上とストックの良質化による収益性強化に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきまして、プロパティマネジメント収入は13,732百万円（前年同四半期比2.7%増）となりました。

(PM付帯事業収入)

当社の運用物件の新規入居者に対する滞納保証及び家財保険などのクロスセルに取り組みました。

この結果、PM付帯事業収入は713百万円（前年同四半期比2.5%増）となりました。

(その他の収入)

建築部材等の販売事業の収入が前年を上回りました。

この結果、その他の収入は502百万円（前年同四半期比27.2%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前期末比317百万円減少し17,116百万円となりました。これは主に、現金及び預金が65百万円、売掛金及び契約資産が75百万円、営業貸付金が170百万円減少した一方、その他流動資産が63百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前期末比374百万円減少し7,804百万円となりました。これは主に、買掛金が188百万円、未払法人税等が159百万円、その他流動負債が285百万円減少した一方、前受金が176百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前期末比56百万円増加し9,312百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により575百万円が増加した一方、配当金の支払により518百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月12日に公表した2026年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,845,349	6,779,723
売掛金及び契約資産	667,944	592,078
販売用不動産	495,865	492,696
営業貸付金	1,602,899	1,432,127
その他	1,053,530	1,117,199
貸倒引当金	△159,830	△156,793
流動資産合計	10,505,759	10,257,031
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,602,368	3,602,368
減価償却累計額	△1,985,552	△2,011,974
建物(純額)	1,616,815	1,590,393
土地	3,585,200	3,585,200
その他	197,653	191,611
減価償却累計額	△128,623	△127,016
その他(純額)	69,029	64,595
有形固定資産合計	5,271,046	5,240,189
無形固定資産		
のれん	258,159	250,646
その他	320,749	301,414
無形固定資産合計	578,908	552,061
投資その他の資産		
繰延税金資産	99,169	88,282
その他	1,406,640	1,410,083
貸倒引当金	△426,733	△430,662
投資その他の資産合計	1,079,076	1,067,702
固定資産合計	6,929,031	6,859,953
資産合計	17,434,791	17,116,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,053,135	864,736
1年内返済予定の長期借入金	123,246	121,458
未払法人税等	379,282	219,368
賞与引当金	—	63,918
前受金	2,445,780	2,622,577
株式給付引当金	104,530	100,778
その他	1,240,129	954,639
流動負債合計	5,346,103	4,947,475
固定負債		
長期借入金	636,369	602,034
長期預り保証金	1,920,004	1,897,041
繰延税金負債	150,319	200,822
株式給付引当金	120,059	151,421
その他	6,648	5,929
固定負債合計	2,833,400	2,857,249
負債合計	8,179,504	7,804,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	465,803	465,803
資本剰余金	365,757	365,757
利益剰余金	9,594,526	9,651,501
自己株式	△1,170,800	△1,170,800
株主資本合計	9,255,286	9,312,261
純資産合計	9,255,286	9,312,261
負債純資産合計	17,434,791	17,116,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	14,465,168	14,947,795
売上原価	12,490,373	12,784,250
売上総利益	1,974,794	2,163,544
販売費及び一般管理費	1,258,713	1,330,964
営業利益	716,080	832,580
営業外収益		
受取利息	3,882	8,472
受取手数料	548	537
その他	567	2,233
営業外収益合計	4,999	11,243
営業外費用		
支払利息	1,881	1,903
その他	9	0
営業外費用合計	1,891	1,904
経常利益	719,188	841,919
特別利益		
固定資産売却益	159	—
特別利益合計	159	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	719,348	841,919
法人税、住民税及び事業税	184,634	205,500
法人税等調整額	20,042	61,389
法人税等合計	204,676	266,889
四半期純利益	514,671	575,029
親会社株主に帰属する四半期純利益	514,671	575,029

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	514,671	575,029
四半期包括利益	514,671	575,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	514,671	575,029

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	37,384千円	56,417千円
のれんの償却額	7,512	7,512

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、プロパティマネジメント事業及びその付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。